

スーパーグローバルコース企画運営幹事会（第2回）

日 時：平成28年9月16日（金）15時00分～17時00分

場 所：事務本部棟 1階 会議室

議事前

スーパーグローバルコース企画運営幹事会（第1回）議事メモ（案）の確認について【資料1】

議 事

1. 構想調書の課題整理にかかる要検討事項について【資料2】～【資料6】

① 国際共同実施科目等について

（課題整理一覧①-2・①-6・①-7・②-9・②-10 関連）

【資料3-1】～【資料3-6】

①-2：大学院カリキュラムに、世界トップレベル大学との共同実施科目をコアカリキュラムとする国際共同教育プログラム「スーパーグローバルコース」を設置する。

①-6：「スーパーグローバルコース」を主専攻とする学生以外にも、同コースの開講科目を関連分野（研究科・専攻等）の学生に副専攻履修として開放する。例えば、数学系のスーパーグローバルコース科目を理学研究科の他専攻（生物科学専攻等）や情報学研究科（複雑系科学専攻等）ならびに経済学研究科、人間・環境学研究科等の他研究科の学生に副専攻としての履修を認めるなど。新科学・学際融合科学研究を奨励する。化学系、人社系のスーパーグローバルコースについても同様に学内の副専攻履修として開放する。

①-7：全学の学部から選抜した学部生に対し、チャレンジコース科目群を開設して、次代を担う優れた頭脳を学部段階から発掘・育成するとともに、柔軟な大学院進学の仕組みを利用してその才能を開花させるなど、i-CoKUが中心となって本構想を研究科・学部に展開する。

②-9：4分野のスーパーグローバルコースでは修士課程でそれぞれ10単位以上の英語による科目を新たに備えることになる。これは本項で問われている外国語による授業科目数・割合を大きく押し上げるものとなる。また、経済学部「グローバルコース」（仮称）設置して、英語のスコアと英語科目の履修でコース修了を認定する。文学部では「日本語・日本文化」を扱う英語提供科目を新規開講する。

②-10：共同実施科目として10単位程度以上の英語による科目を設ける。

②各ユニット等のスーパーグローバルコースの修了要件について

(課題整理一覧①-5 関連) 【資料4】

①-5: 同コースを主専攻とする学生を海外の連携大学に派遣して研究指導を受けさせ、一定以上の単位を取得した学生に対してコース修了(主専攻修了)を認定する。

③MOOCs(大規模オープンオンライン講義)について

(課題整理一覧①-10、②-34 関連) 【資料5-1】 【資料5-2】

①-10: i-CoKUの科目は本学が我が国で最初に加入したedXコンソーシアムが管理するMOOCs(大規模オープンオンライン講義)を通じて、反転学習型講義をオンライン配信し、積極的に学外、国外の大学生・高校生へ公開する。

②-34: スーパーグローバルコース実施部局においてMOOCsをオンライン配信して、積極的に学外、国外の大学生・高校生へ公開する。また、学部学生も時間外学習時間に利用することが可能なことから、スーパーグローバルコースの主専攻・副専攻履修への導入授業にもなる。

④英語のみで修了可能なコースの設置について(課題整理一覧②-10 関連)

②-10: 日本・アジア学に関する人文社会科学分野において、既設の「東アジアコース」に加えて、新たに本事業による英語のみでの学位取得が可能な国際学位(準備)プログラムを人文社会系国際共同学位課程の共通基盤「グローバル・サステナビリティ研究アジア拠点(AGSS)」予科として設置する。経済学部「グローバルコース」(仮称)を設置

構想調書 p64、年度計画【平成32年度】:
共同実施科目の拡大開講と英語のみで修了可能なコースへの移行

⑤英語シラバスの整備について(課題整理一覧②-15 関連)

②-15: 「スーパーグローバルコース」それぞれで共同実施科目では10単位以上の英語による科目をそろえることになる。したがって、同コースを設置する医学研究科、理学研究科、工学研究科、経済学研究科、文学研究科、農学研究科の当該科目のシラバスはもちろん、チャレンジ履修を可能とする医学部、理学部、工学部、経済学部、文学部、農学部においても英語によるシラバスが用意される。

2. 「京都大学ジャパンゲートウェイ構想」関連名称の英語表記について【資料7】

3. その他

報 告

1. 各ユニット等からの報告について【資料8～資料11】
2. その他

資 料

1. スーパーグローバルコース企画運営幹事会（第1回）議事メモ（案）
2. 構想調書課題整理一覧
3. 国際共同実施科目・国際共同実施科目以外のスーパーグローバルコース科目・単位認定を伴わない科目・セミナー等一覧
4. 各ユニット等のスーパーグローバルコースの修了要件一覧
5. MOOCs（大規模オープンオンライン講義）一覧
- 5（参考①-④）MOOCs 説明資料
6. 構想調書課題に対する化学系ユニットの回答
7. 「京都大学ジャパンゲートウェイ構想」関連名称の英語表記について
8. 数学系ユニット報告事項
9. 化学系ユニット報告事項
10. 医学生命系ユニット報告事項
11. 社会健康医学系分野報告事項
12. （参考）目標の進捗状況（フォローアップ）